

熊本県では平成28年熊本地震や令和2年7月豪雨という大災害を経験しました。 大規模災害発生時、被災地において健康被害への対応を含む、多様な医療ニーズが発生します。 災害時の二次健康被害を防ぐ避難所環境を考え、効率的な医療支援を行うために適切な情報に基づく 支援活動を行うための、情報収集・分析・共有を行うスキルを身につけます。被災地において支援チームとして活動する「災害時保健医療活動」を学ぶ研修会となります。

## **日時**プログラムは現時点でのものです。

### 令和5年 11月18日(土)10:00~19日(日)16:30 ※南阿蘇での宿泊研修を予定

- 1日目(旧長陽西部小学校)
- ·講義:災害医療概論
- ・講義:避難所における健康被害
- ・講義: 避難所アセスメント
- ・講義:避難所での診療~災害時診療記録・J-SPEED~
- ・実践研修:避難所アセスメント ・実践研修:避難所での診療
- ・実践研修:コロナ禍での避難所運営

#### 2日目(旧東海大学阿蘇校舎、旧長陽西部小学校)

- ·見学実習:熊本地震震災遺構(旧東海大学阿蘇校舎)
- ・見学実習:旧長陽西部小学校(語り部ツアー)
- ・机上演習:災害時における情報管理 グループ討論、講評・質疑応答

# 申込締め切り日 令和5年10月22日(日)

#### 定員

#### 20名程度(集合型研修)

※参加者については選考する場合がございます

### 対 象

- ●履修プログラム受講生(選択科目:10単位認定)
- ●行政機関·福祉施設関係者
- ●災害医療に興味のある医療関係者
- ●病院の防災業務にかかわる医療関係者
- ●災害医療ロジスティクス要員養成講座受講者

### 場所

旧長陽西部小学校、 旧東海大学阿蘇キャンパスKIOKU

### 参加費

9,900円

(会場までの交通費、宿泊費、弁当代等は別途必要)



お申し込みは フォームから

